大規模ソフトウェア開発と バグ管理

2009年1月7日 海谷 治彦

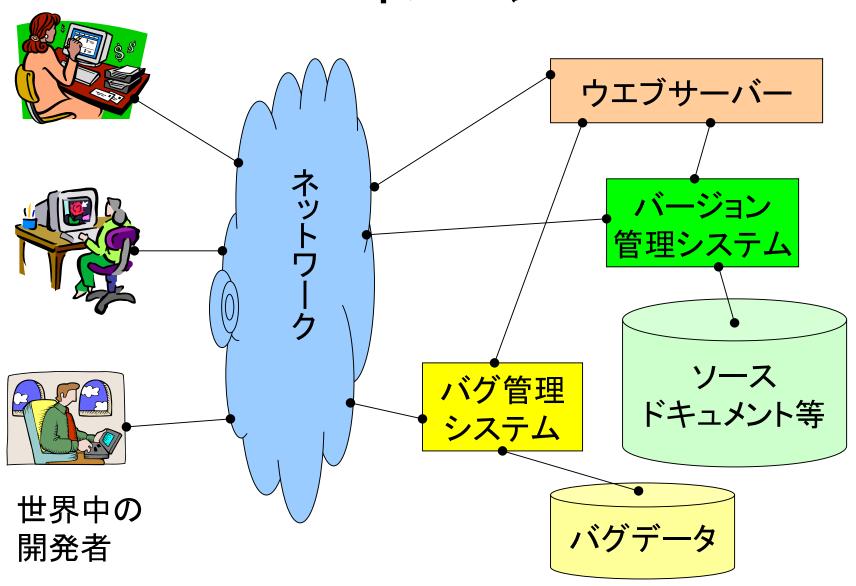
目次

- 大規模ソフトウェア開発の概要
- 版管理
- バグ追跡システム
- Bugzilla
- 実際のバグデータ

大規模オープン開発の特徴

- 開発者が複数いて、開発は長期、複数の バージョンを持つ.
- ネットベースでの情報交換を行い、ソース やバグ情報等を保持するデータベースを 有する.

イメージ



ソース等のデータベースツール

- CVS: Concurrent Versions System. RCSの 発展系で基本的にテキストファイル(ソース 等)を版管理を行う.
- Subversion: CVSの欠点を補って開発された版管理システム、今、コレが主流。
 - コマンドの名前をとって svn と呼ばれることもある.

具体的な運用場所

• SourceForge.net - オープンソースのソフトウェア開発のためのリポジトリサイト.

演習1で扱ったvioletも今はココで管理されている。

バグ管理システム BTS

- バグの登録, 修正状況を追跡するシステム.
- BTS (Bug Tracking System) と呼ばれる.
- 長期に渡る開発では必須のシステムとなっている。

• 新規の要求項目の広義に「バグ」として扱い、システムの要求管理も部分的に行っている.

基本的な機能

- バグの集中管理 バグの投稿〜完了までのバグ情報が集中管理される。ワークフローやバグの属性など詳細はバグ管理システムにより異なる。
- バグの検索 既存のバグが検索できる。キーワード検索やクエリ検索などがある。
- バグの履歴管理 バグの対応状況を詳しく把握できる。
- メール通知機能 バグが更新される際に 修正内容がメールで通知される。

具体的なシステム

- Bugzilla 本パートで注目する
- Trac
- Mantis

•

Bugzilla

- 元々ネットスケープ社が社内で使用していたが、今は公開されている。
- Eclipse等のメジャーなソフトでも使われている.



個々のバグ情報の例





個々のバグデータについて

基本的には,

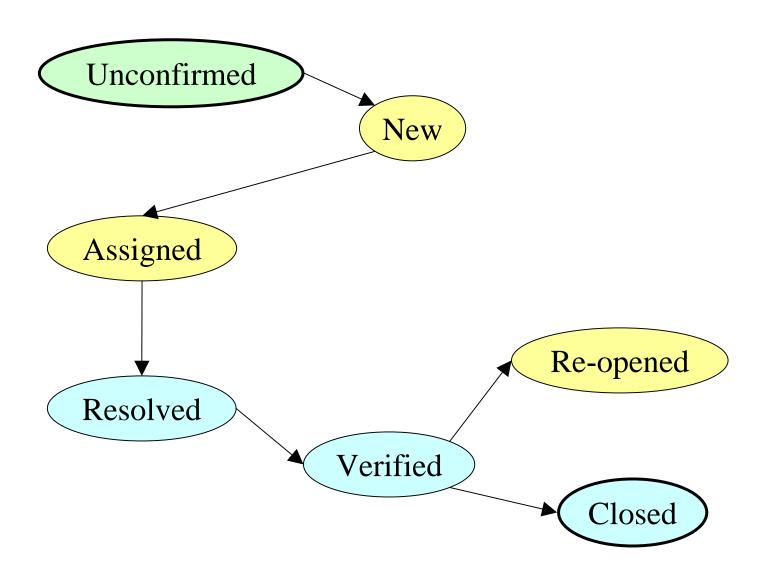
- どのバージョン(version)の、どの製品(product)の どの部分(component)について、
- どんなバグ(short_desc等)があり、
- それはどの程度深刻(severity)で、どの程度の優先度(priority)で直さなきゃいけないか、
- そして、現在、どういう状態(status)か、

という情報を示している, 無論. 上記以外にも色々情報を持つ.

状態

- Unconfirmed
 - 4 報告されたばかりのバグでホントにバグかどうかはまだ不明
- New
 - バグと判明し,正式登録された状態.
- Assigned
 - 潰す担当者が割り当てられた状態.
- Resolved
 - 貴した等の決着がついた状態,実際に潰れてるかの確認待ち.
- Verified
 - 決着がついたことが(品質管理責任者によって)確認された状態.
- Closed
 - 終了状態.
- Re-opened
 - verifyして決着したつもりが、治ってなかったことが判明した状態.

状態遷移の概要



深刻さ (severity)

上ほど深刻

- Blocker
 - 開発を停止しなければならないほど深刻なもの
- Critical
 - 上記に次いで深刻なもの、クラッシュやデータ消失がある等
- Major
- Normal
- Minor
- Trivial
 - スペルミス等, 大きな問題とならないもの
- Enhancement
 - 要求追加に相当,バグではない.

優先度 (priority)

- P1からP5まで.
- P1が一番高い.

病状のカルテに似てる

- バグはある意味、ソフトウェアの病気であると考えられる。
- BTSは病気を追跡、治療するカルテ的なものとみなせる。

バグ情報追跡の重要性

- 報告されたバグをきっちり潰すための仕組 み.
- ついでに新しい要求・要望の収集もしている. (Enhancementにて)

バグ情報から何を見出すか?

- 当該のproductやversionをリリースして良い ものか否か?
- 当該のproductやversionが安心に使えるものか否か?

等

バグ情報を見る

- 通常は前述のようにウエブ等のインタフェースで見るのが普通.
- プロジェクトに参加していれば、メールによる自動連絡を受けることもできる。

バグ情報から、何か知見を得ようとする場合、生のバグデータを処理しなければならない。

生バグジラデータ

- XMLである.
- 汎用のXMLエディタやEclipse等で閲覧できる.
- 生データなので、処理のためのプログラムを書いても良い・・・JavaでもCでもXSLTでも.

生データをテキストエディタで見る

```
<bug>↓
<bug id>198928K/bug id>↓
<creation ts>2007-08-06 09:11 -0400</creation ts>↓
<delta ts>2007-12-06 20:06:29 -0400</delta ts>↓
<reporter accessible>1</reporter accessible>↓
<cclist accessible>1</cclist accessible>↓
<classification id>2</classification id>↓
Kolassification>Eclipse
product>PDE
<component>UI</component>↓
<version>3.3.1/version>↓
<rep platform>PC</rep platform>↓
<op sys>Linux-GTK</op sys>↓
<bug status>NEW</pug status>↓
Kbug severity>normalK/bug severity>↓
<target milestone>3.4</target milestone>↓
<votes>1
<everconfirmed>1</everconfirmed>↓
<reporter name="David Leangen">dleangen@canada.com</reporter>↓
<assigned_to_name="PDE-UI-Inbox">pde-ui-inbox@eclipse.org</assigned_to>↓
<cc>baumanbr@us.ibm.com</cc>↓
```

概ね意味不明, 他, eclipse利用, ブラウザ利用はページ参照